



教育目標 知を磨き 徳を高め 体をつくる

中野東中学校だより

令和6年11月22日(金)発行 第7号

Lost in Translation

校長 久保田 啓介

【それぞれ、その言葉! ~Lost in Translation (翻訳が見当たらない) ~】



2013年エラ・フランシス・サンダースさんが綴った「翻訳できない世界の11の言葉」というブログ記事が世界中で話題となり、のちに「Lost in Translation~翻訳できない世界のことば~」が出版されました。

「冷えたグラスによってできたテーブルにつくマーク」を意味するイタリア語、「一緒にランチやディナーを食べた相手と、食後も話し込む時間」という意味のスペイン語などが紹介されています。どれも説明すれば長い言葉も1語で簡潔に言えたら便利ですね。逆に1語で言う必要があるその国にある文化や背景は何で、どのような場面で使われるのかも想像するとさらに楽しいですね。興味深いです。

【世界に誇る日本語~Wabi-Sabi / Judo / manga~】



Sushi/Samurai など日本特有で外国にない文化や状況は理解できますが、先述の本に紹介された風情ある日本語、それは”Komorebi (木漏れ日)” “木々の隙間から照らす陽光”でした。我々が使うあたたかみや森の香り、きらめきなどを含めた言葉のニュアンスとは少し違うように思われます。やはり、その国や地域ならではの文化があります。またその文化を正しく理解して継承することが私たちに求められているとも考えられます。”Mottainai”はノーベル平和賞を受賞したケニア出身のワンガリ・マータイさんが世界に広め、世界共通語となったことを誇りに思います。他にどんな言葉があるでしょう?

【これも世界で通用する日本語~Ikigai (生きがい) ~】

「生きがい」を英訳すると”Purpose in Life” (生きる目的)、(生きる喜びや希望を含めた) ”Fulfillment and purpose in Life” ”Reason for living”等がありますが、やはり生きがいは Ikigai が良さそうです。

日本の期待を背負って世界と戦ったオリンピック・パラリンピックで競技の練習に励み、成果を上げ、私たちを感動させてくれた選手たちが語ってくれた言葉「生きがい」。その言葉はまだまだ深そうです。

今月はふれあい月間。改めて自分の良さや特性を知り、自らの生が充実している感覚を味わいましょう。できればそれは一時的なものではなく、そして誰かのために、あなたにしか果たせない何かを見付け、発揮できたときに芽生える Ikigai を感じられたらステキですね。自らの Ikigai とは何かを考え、語り合い、自分のものとする月間であってほしいと願っています。あなたの Ikigai は何ですか?

We are Global 中野・ウェリントン友好子ども交流 2024③ 本校生徒に現地での様子をインタビュー

About Host Family

Host Student : Jorja Huchson

家族構成 : 父・母・兄・姉・ネコ

家族の様子 : 夕食後にトランプなどのゲームを楽しむ時間があり、家族との時間を大切にしていると感じた。トランプのルールが違った… 家族の思い出 : 登山をし、絶景を楽しんだ。



NZ の印象:車は日本と同じ左通行の右ハンドル。日本車が非常に多かった。

日本との違い:多民族共生の生活がごく普通。

オススメ:ワイララパから見る海の絶景に感動。

現地校の様子:ラグビーでも有名な HAKA で歓迎。

NZ から見た日本:ありがとう、ケータイ等の日本語はかっこいいらしい。

今後の夢:今回一緒に行った派遣生徒ともう一度 NZ を訪れたい。

ホームステイの助言:とにかく自分の意見をはっきり伝えることが大切。



ボランティア活動

3年A組の さんと2年A組の さんが、自分が経験したボランティア活動について全校集会で話をしてくれました。ボランティア活動に取り組んだきっかけや、活動を通して得た気づきについて教えてくれています。素晴らしい内容の話であったため、学校だよりに掲載してご紹介させていただきます。

【ボランティア活動について】3年A組 さん

私は、中野東中学校の校庭で行われた東部まつり運動会のボランティアに参加させていただきました。昨年度ボランティアが実際に行っている写真を見て、楽しそうな雰囲気を感じ、参加してみたいと思ったのがきっかけでした。

係には放送など計6種類あり、私はその中の賞品係をさせていただきました。賞品係は私の他に1、2年生が1人ずついて、運動会が始まる前に詰め作業を行っていたのですが、真面目にやりながらも談笑を行い、明るい雰囲気楽しく過ごすことができました。それを終わらせた後は、賞品の受け渡しをしたり、競技を応援したりしながら、比較的自由に過ごしていました。係の担当の方もとてもよい人で、コミュニケーションが取りやすく円滑に作業を進めることができ良かったと思っています。

東部地区運動会の魅力は、なんと言ってももう一度体育祭の感覚を体験、共有できる事ではないでしょうか。競技の中にはリレーなど体育祭で定番のものもあれば、徒競走やパン食い競争など体育祭にはないような種目、また年代に合わせた特殊な種目もあります。様々な人が集まっている町会で行うからこそそのラインナップで、どの競技も見所があり面白かったです。

最後の競技、町会対抗リレーの直前には、中野東中生の和太鼓部による演奏がありました。晴天の下に響く15台の和太鼓が空気を震わせ、とても迫力的で素晴らしかったです。最後の一音が響き終わると、拍手が沸き起こっていました。

いよいよ最後の町会対抗リレーではとても白熱していたのを覚えています。ピストルの音と共に声援や拍手が飛び交い、年代関わらず一生懸命な様子が伝わってきて、青空の下で走る選手達に心動かされました。とても充実した良い1日にすることができたと思います。

今回のボランティアについて他の係の生徒に聞いてみたところ、放送係では「アドリブができた、緊張したけど楽しかった」という意見や、審判係でも「注意したらすぐに聞いてくれて素直さを感じた」など、プラス方面の意見が多く聞こえました。私自身も最初はうまく行か不安でしたが、賞品などを渡すと「ありがとうございます」と小さい子ども、大人の方でも礼儀正しく受け取ってくれる人が多く、緊張も解れ、無事成功して良い思い出となりました。

これからあと半年しかこの学校にいることはできませんが、また何かボランティアをできる機会があれば是非参加させていただきたいと考えています。とても楽しかったです。ありがとうございました。

【ボランティア活動について】2年A組 さん

私が最初にボランティア活動に参加したきっかけは人を助けることにやりがいを感じたというわけではありません。正直にこれをいうと驚く人もいるかもしれませんが、何か物をもらえたり、成績に関係するのではないかという思いがあったことが私の本音です。

そんな気軽な思いがきっかけで参加したボランティア活動でしたが、一年生の鉢花ボランティア活動に参加したときに私の気持ちに変化がありました。鉢花ボランティアでは、おばあちゃんたちのために感謝の手紙を書き、鉢花を渡しました。そこで私は感謝の言葉をおばあちゃんたちに伝えました。そこで1人のおばあちゃんが涙を流して喜んでくれました。そのときに何か物がもらえるなどの見返りがあるわけではなく、相手に喜んでもらえて嬉しいという気持ちになりました。その後、私はサマーフェスティバル、文園祭り、東部祭りなど様々なボランティアに参加しました。東部祭りではスライム作りを担当しました。そこで小さな子供たちの笑顔を見ることができました。色々な人の笑顔を見て気づいたことがあります。それは私が何かを行うことで鉢花の時のおばあちゃんや東部祭りの時の小さな子供たちのように喜んでくれるということです。喜んでくれる姿を見るたびに私の気持ちが温かくなり幸せになる気がします。また、ボランティア活動を通して友達が増えたことも良かったと思っています。自分自身幸せな気持ちになりながらも誰かが少しでも喜びを感じてくれるような機会は少ないため、今後も積極的にボランティア活動に参加したいです。ボランティア活動に参加することで沢山のことを学べ、成長することができました。皆さんもぜひこのような体験をしてほしいです。

おふたりの体験談を読み「私もボランティアをやってみよう」と思う生徒が増えると嬉しいです。ボランティアに参加して生徒の貴重な体験が増えることを期待しています。

中野区連合文化発表会

11/3(日)の文化の日に、なかのZEROホールで中野区立中学校連合文化発表会が開催されました。中野区立中学校9校の代表が、理科・英語の研究発表をしたり、合唱・和太鼓部・吹奏楽部の演奏や演劇を披露したりする会です。中野東中学校からは科学部と英語部、和太鼓部、吹奏楽部、有志合唱の生徒が参加しました。他校の生徒や保護者の方々に前にして緊張したそうですが、日々の活動や練習の成果を発揮することができました。また、他校の発表を見て、刺激を受けることができました。観客の前で発表をした経験を通して、「部活動や授業に今まで以上に熱心に取り組みたい」と意欲が高まった生徒もいます。観覧にお越しいただいた保護者のみなさまに感謝いたします。



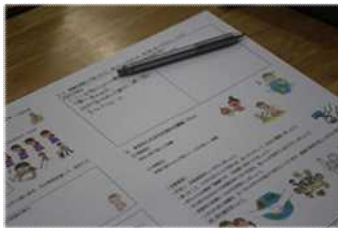
和太鼓部の発表

科学部・英語部・和太鼓部・吹奏楽部は12/14(土)の2・3校時に、体育館で行う文化発表会（舞台発表の部）で東中生に向けて発表をします。

乳幼児ふれあい体験（3年）

11/9(土)の土曜授業公開日にふれあい体験を実施しました。地域の乳幼児とそのお母さんとお父さんに来校いただいて、赤ちゃんが生まれるときの保護者の方の喜びや苦勞された話を聞いたり、乳幼児と接したりしました。「赤ちゃんがかわいい」「(赤ちゃんを)大切に抱っこしないと壊れちゃいそう」「お父さんとお母さんは子どものことを大切に思っていることがわかった」という感想を口にする生徒もいました。

地域・保護者の方々のご協力により大変貴重な経験ができました。ありがとうございました。



動画を見て感想を書く



抱っこの仕方を聞く



赤ちゃんの人形を抱っこする



げっぷをさせる練習

職員異動のお知らせ

本校、委託栄養士の作間朋佳においては、11月20日付で産休に入りました。約1年8ヶ月の期間大変お世話になりました。後任につきましては、平林佑梨が着任します。ご承知おきください。

12月行事予定

日	曜日	予定	日	曜日	予定
1	日		17	火	
2	月	全校朝礼 安全指導 三者面談(全)	18	水	小中連携協議会
3	火	三者面談(全)	19	木	
4	水	三者面談(全)	20	金	校外学習(1) 薬物乱用教室(2)
5	木	三者面談(全)	21	土	
6	金	三者面談(全)	22	日	
7	土		23	月	
8	日		24	火	美化活動
9	月		25	水	終業日 全校集会
10	火		26	木	冬季休業日開始
11	水		27	金	冬季休業日 教育活動休止日
12	木		28	土	冬季休業日
13	金	避難訓練	29	日	冬季休業日
14	土	土曜公開授業 スキー教室保護者会 文化発表会 鉢花ボランティア	30	月	冬季休業日
15	日	入試相談開始	31	火	冬季休業日
16	月	生徒会朝礼			